

平成 21 年 1 月 27 日

政策評価相互研修会のこれまでの取り組み

【平成 15 年度】※ []は、別添「文献一覧」に対応

第 1 シリーズ: **さまざまな評価手法**

(敬称略)

| | |
|-----------------------|---|
| 第 1 回: 9 月 4 日(木) | 1. イントロダクション…平澤冷(東京大学名誉教授) [1]『研究開発プロジェクト等の評価手法に関する調査』 [2]『技術評価に係る評価人材の育成等に関する調査』 2. “Handbook of Research Impact Assessment”の概要紹介と検討 …平澤冷 [3] Kostoff (Office of Naval Research) 3. “Evaluating Technology Programs: Tools and Methods”の 概要紹介と検討…平澤冷 [8] Luke Georghiou and David Roessner |
| 第 2 回: 9 月 10 日(水) | 1. ビブリオメトリックス …大野博教(電力中央研究所名誉研究顧問) [4] Barry Bozeman and Julia Melkers(ed.), •Chapter3: pp.43-61 [6] Michel Gallon, Philippe Laredo, and Philippe Mustar, •Chapter10: pp.165-219 [7] OTA, •Chapter3: pp.29-44 2. テクノメトリックス …飯塚安伸(川鉄テクノリサーチ) [5] Gerhard Becker and Stefan Kuhlmann, •Part III: pp.285-308 3. ATP の評価 [8] Luke Georghiou and David Roessner, …平澤冷 •4.5: pp.669-671 [11] National Research Council…鈴木潤(未来工学研究所) |
| 第 3 回: 9 月 17 日(水) | 1. エコノメトリックス [10] Toolbox…進藤秀夫(NEDO) •Chapter3.3, 3.4, 3.5, 3.7: pp.82-130, 142-162 [4] Barry Bozeman and Julia Melkers(ed.), …平澤冷 •Chapter1: pp.1-16 [1] 『研究開発プロジェクト等の評価手法に関する調査』…平澤冷 •5.3: pp.71-74 ([9] PREST, et al., Chapter4.1 からの引用あり) |

| | |
|-------------------------------|---|
| <p>第 4 回: 9 月 27 日(土)</p> | <p>1. 指標法・・・服部健一(ローランド・ベルガー・アント・パートナーズジャパン) [10] Toolbox ・Chapter3.2: pp.71-81 [5] Gerhard Becker and Stefan Kuhlmann, ・Part III: pp.243-284</p> <p>2. コントロールグループ・アプローチ・・・馬場敏幸(東大) [10] Toolbox ・Chapter3.6: pp.131-141 [6] Michel Callon, Philippe Laredo, and Philippe Mustar, ・Chapter15: pp.311-322</p> <p>3. ベンチマーク・・・新野聡一郎(三井情報開発) [10] Toolbox ・Chapter3.12: pp.201-209</p> <p>4. NSF Engineering Program・・・大熊和彦(政策科学研究所) →第 4 回(9 月 27 日)に延期 [12] Roessner, et al. [13] Roessner, et al.</p> |
| | <p>4. ロジック評価法・・・進藤秀夫 [10] Toolbox ・Chapter3.9: pp.173-182 [9] PREST, et al., ・Chapter4.3: pp.294-313 [4] Barry Bozeman and Julia Melkers(ed.), ・Chapter2: pp.17-42</p> <p>5. システム評価法・・・平澤冷 [10] Toolbox ・Chapter3.10: pp.183-191 [6] Michel Callon, Philippe Laredo, and Philippe Mustar, ・Chapter19: pp.361-383 ・Chapter20: pp.385-429 [4] Barry Bozeman and Julia Melkers(ed.), ・Chapter7: pp.123-153</p> <p>6. EU の Framework Program・・・平澤冷 ◇ソシオメトリックス ◇ポートフォリオ [9]PREST, et al., ・Chapter3: pp.146-225</p> |

第2シリーズ:プロジェクトの事前評価と機関評価

| | |
|---------------------------|---|
| <p>第1回: 11月26日(水)</p> | <p>「制度設計」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション・・・平澤冷 ・第1シリーズの総括及び第2シリーズの概要とポイント 2. NSFにおける制度設計・・・進藤秀夫 [21] National Academy of Public Administration(2001) 3. EUにおける制度設計・・・大熊和彦 [22] Manual of Proposal Evaluation Procedures(2002.3) 4. 利益相反とプロジェクト事前評価等の制度設計 ・・・伊地知寛博(NISTEP) |
| <p>第2回: 12月4日(木)</p> | <p>「ピアレビューとエキスパートレビューの質的改善」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション・・・平澤冷 2. Bozeman(1993)の概要紹介と検討・・・大熊和彦 [4] Barry Bozeman and Julia Melkers(ed.), ・Chapter5: pp.79-98 3. Toolbox(2002.8)の概要紹介と検討・・・加藤知彦(NEDO) [10] Toolbox ・Chapter3.8: pp.163-172 4. Guston(2003)の概要紹介と検討・・・鈴木潤 [20] Guston ・Chapter6: pp.81-97 5. ディスカッションー質的改善に向けてのチェックリスト |
| <p>第3回: 12月12日(金)</p> | <p>「独立行政法人等の機関評価」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション／我が国の特殊課題(独法)・・・平澤冷 2. 大学の研究評価の動向・・・林隆之(大学評価・学位授与機構) ・ 英国RAEレビュー報告／他内外の事例 [23] Review of research assessment 3. フランスにおける独法評価・・・宮崎久美子(東工大) [24]Comite National d'Evaluation(2002) |
| <p>第4回: 12月20日(土)</p> | <p>「大型プロジェクトの事前評価ーコストと契約管理ー」 ・・・江崎通彦(朝日大学)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大型プロジェクトの事前評価における知識を知恵にかえる方法 2. 我が国防衛庁などの事例 3. 日米における契約管理からの示唆 4. 全体討議 |

第3シリーズ: 政策・施策レベルの評価

| | |
|------------------|---|
| 第1回: 3月19日(金) | 「政策評価の概要と課題」 1. 政策レベルの評価の概要…平澤冷 2. 海外における政策評価の現状 ・ 欧州での取り組み—UK、オランダおよびEUにおける概況とモデルの重要性…野呂高樹(政策科学研究所) ・ 政策決定のための事前評価的な分析—NOAA における気候変動研究の費用対効果分析…磯野哲郎(海洋科学技術センター横浜研究所) ・ 米国での取り組み—GPRA から PART へ…遠藤悟(日本学術振興会) ・ 米国ワシントン研究評価ネットワーク会合(2003年12月)におけるPARTに係る議論の概要について…進藤秀夫 |
| 第2回: 3月25日(木) | 「研究及びイノベーション政策の評価とそのインパクト」 … Luke Georghiou (Executive Director, PREST, University of Manchester, UK) |
| 第3回: 3月26日(金) | 「イノベーション政策及びイノベーション・システムの評価」 …Svend Otto Remoe (Senior Researcher, STEP, Norway) 1. イノベーション・システムのアセスメント 2. イノベーション・ポリシーの評価事例と課題 |
| 第4回: 3月27日(土) | 「PART法(Program Assessment Rating Tool)を用いた研究開発プログラムの評価」…David Trinkle (Program Examiner, Science and Space Programs Branch, Office of Management and Budget, USA) |

【平成16年度】

「新たに取り組むべき評価カテゴリー: 政策・施策レベルの評価」

(敬称略)

| 日程 | プログラム |
|----------------|--|
| 第1回 2月2日(水) | 1. 「新たに取り組むべき評価カテゴリーをめぐって」…平澤冷(東京大学名誉教授) 2. 「政策・施策レベルの評価の枠組みと日米欧における進展状況」…平澤冷 ・ 日 / 平澤, 「我が国の公共部門における研究開発評価の課題」, 研究技術計画, Vol. 17, No. 3/4, pp.128-141 (2002). ・ 米 / Susan E. Cozzens, “Frameworks for evaluating S&T policy in the United States,” in Shapira et al. eds. (2003) ・ 欧 / Luke Georghiou, “Evaluation of research and innovation policy in Europe,” in Shapira et al. eds. (2003) 3. 「EUのフレームワーク・プログラムの評価から」…大熊和彦(政策科学研究所) ・ Terttu Luukkonen, “Challenges for the evaluation of complex research programmes,” in Shapira et al. eds. (2003) ・ Ken Guy, “Assessing RTD program portfolios in the European Union,” in |

| | |
|-----------------------|---|
| | Shapira et al. eds. (2003) 4. 質疑 |
| 第 2 回 3 月 8 日 (火) | <p>テーマ「欧米における政策・施策レベルの評価事例」</p> <p>講師: 遠藤悟 (日本学術振興会)、鈴木潤 (未来工学研究所)、馬場敏幸 (法政大学)、林隆之 (大学評価・学位授与機構)</p> <p>紹介文献:</p> <p>(鈴木氏担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> • Louis G. Tornatzky, “Benchmarking university–industry relationships: a user–centered evaluation approach,” in Shapira et al. eds. (2003) • Laurent Bach, et al, “Evaluation of the BRITE / EURAM program,” in Shapira et al. eds. (2003) <p>(馬場氏担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> • OECD (2002), “Benchmarking Industry–Science Relationships.” <p>(林氏担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> • PREST (2002), “Comparative Analysis of Public, Semi–Public and Recently Privatised Research Centres.” <p>(遠藤氏担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> • James S. Dietz, “Factors affecting technology transfer in industry–US federal laboratory partnerships,” in Shapira et al. eds. (2003) |
| 第 3 回 3 月 11 日 (金) | <p>テーマ「NSF における研究評価の枠組みと新手法」</p> <p>講師: James S. Dietz (Program Director, Division of Research, Evaluation and Communication, NSF)</p> <ul style="list-style-type: none"> – Research Evaluation at the National Science Foundation – Research Evaluation: Capacity approaches and new models for evaluation and organizational learning |
| 第 4 回 3 月 18 日 (金) | <p>テーマ「EU におけるプログラムのメタ評価」</p> <p>講師: Ken Guy (Director, Wise Guys Ltd.)</p> |
| 第 5 回 3 月 28 日 (月) | <p>テーマ「我が国における独立プロジェクト／プログラムレベルの評価事例をめぐる検討」</p> <p>講師: 佐野浩 (NEDO)、鈴木隆 (JST)、角田英之 (海洋研究開発機構)、柳澤和章 (日本原子力研究所)</p> |
| 第 6 回 3 月 30 日 (水) | <p>テーマ「RAND における政策評価の概要と最近の事例」</p> <p>講師: Anny Wong (Associate Political Scientist, RAND Corporation)</p> |

【平成 17 年度】

「実績の把握を中心にして」

(敬称略)

| 日程 | プログラム |
|----------------------|--|
| 第 1 回 3 月 6 日(月) | 1. 導入「アウトカム概念の整理とその構造的把握」 ……平澤 冷(東京大学名誉教授) 2. 話題提供と意見交換「アウトカム指標の事例」 ……田原 敬一郎((財)政策科学研究所) 3. 話題提供と意見交換「アウトカム類似概念としてのアディショナルリティ分析の事例」 ……川島啓((財)政策科学研究所) |
| 第 2 回 3 月 16 日(木) | 1. 「ヨーロッパにおける RTD 政策の評価」 ……Dr. Erik Arnold (Managing Director, Technopolis Ltd., UK) 2. 質疑…司会:平澤 冷(東京大学名誉教授) |
| 第 3 回 3 月 28 日(火) | 1. 「研究開発法人におけるアウトカムの捉え方」 ……内田理之(理化学研究所 経営企画部 評価推進課) 2. 「産業技術総合研究所の研究評価制度」 ……澤田 美智子(産業技術総合研究所 評価部) 3. 「NEDOにおける追跡調査・評価と成果の把握の検討」 ……弓取修二(新エネルギー・産業技術総合開発機構研究評価部) 4. 「JST戦略的創造研究推進事業における評価について」 ……佐々正(科学技術振興機構戦略的創造事業本部基礎研究制度評価タスクフォース) 5. 全体討議…司会:平澤 冷(東京大学名誉教授) |

【平成 18 年度】

(敬称略)

| 日程 | プログラム |
|-----------------------|--|
| 第 1 回 10 月 10 日(火) | <p>1. 課題別調査研究シリーズ(第 1 回):評価人材</p> <p>(1) 評価人材—海外主要国における養成・集積状況と事例的取り組み …平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> <p>(2) 海外主要国における評価人材養成のための基盤整備 …田原 敬一郎(政策科学研究所研究員)</p> <p>(3) 我が国の評価人材養成・集積上の課題と対応策 …平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> <p>2. 海外国際会議報告(第 1 回)</p> <p>(1) 2006 年 G8 研究開発評価ワーキンググループ会合について …後藤 裕(文部科学省評価推進室室長)</p> <p>(2) Blue Sky II 2006 報告 …富澤 宏之(科学技術政策研究所科学技術基盤調査研究室長)</p> |
| 第 2 回 10 月 26 日(木) | <p>1. フロンティア紹介シリーズ(第 1 回)</p> <p>Frontiers of Evaluation: Context and 2 Cases for Application: Options (US), Networks (EU) …Nicholas S. Vonortas (Professor, George Washington University, USA)</p> <p>2. 全体討議 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| 第 3 回 11 月 29 日(木) | <p>1. 実績検討シリーズ(第 1 回)</p> <p>(1) 科学技術振興機構における追跡調査・評価の取り組み—イノベーション創出に向けた目的基礎研究から応用・実用化研究への橋渡しに関するケーススタディ …吉田 秀紀(科学技術振興機構戦略的創造事業本部 基礎研究制度評価タスクフォース)</p> <p>(2) 全体討議 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> <p>2. 海外国際会議報告(第 2 回)</p> <p>(1) アメリカ評価学会報告 …中村 修(経済産業省技術評価調査課)</p> <p>(2) OECD 会合報告 …小林 直人(産業技術総合研究所評価部)</p> |
| 第 4 回 12 月 22 日(金) | <p>1. 実績検討シリーズ(第 2 回):追跡調査・評価の取り組み(経済産業省の事例)</p> <p>(1) 事例報告:光関係(レーザー加工・計測)研究開発プロジェクトの追跡評価 …小池 勲(三菱総合研究所産業・市場戦略研究本部産業戦略グループ 主任研究員)</p> <p>(2) 事例報告:マイクロマシン研究開発プロジェクトの追跡評価 …田村 信一(日鉄技術情報センター調査研究事業部長・主席研究員)</p> <p>(3) 経済産業省における追跡調査・評価を巡る論点 …菊池純一(青山学院大学法学部教授)</p> <p>(4) 全体討議 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |

| | |
|------------------------------|---|
| <p>第 5 回 1 月 25 日(木)</p> | <p>1. 実績検討シリーズ(第 3 回):レビューパネルの質的向上</p> <p>(1)レビューパネルの質的向上を巡る論点 …平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> <p>(2)物質・材料研究機構におけるサイエンスベース研究評価の現状について …野田 哲二(物質・材料研究機構理事)</p> <p>(3)日本学術振興会事業におけるプログラムオフィサー制度の果たす役割等 についてー科研費を中心とした審査・評価システムの構築ー …山本 一彦(日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員/ 東京大学大学院医学系研究科教授)</p> <p>(4)全体討議 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| <p>第 6 回 2 月 26 日(月)</p> | <p>1. フロンティア紹介シリーズ(第 2 回)</p> <p>(1)Research and Education in Science, technology and Innovation Management and Policy at the University of Manchester</p> <p>(2)Lead markets as an instrument of innovation policy …Luke Georghiou(Executive Director, PREST, University of Manchester, UK)</p> <p>(3)全体討議 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| <p>第 7 回 3 月 14 日(水)</p> | <p>1. フロンティア紹介シリーズ(第 3 回)</p> <p>(1)SciSIP' s Relationship to PART …Kaye G. Husbands(Science Advisor for Science of Science Policy, National Science Foundation (NSF), USA)</p> <p>(2)Evaluation in the Congressional Deliberation Process of the U.S. Science & Technology Budget …Gerald J. Hane(Managing Director, Q-Paradigm, USA)</p> <p>(3)全体討議 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |

【19年度】

(敬称略)

| 日程 | プログラム |
|------------------|--|
| 第1回 9月27日(木) | <p>1. 機関評価をめぐる議論 (1)独法評価の現状と改善方策・・・平澤 冷(東京大学名誉教授) (2)大学評価の現状と課題・・・林 隆之(大学評価・学位授与機構 准教授)</p> <p>2. 全体討議 ...司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| 第2回 12月10日(月) | <p>1. 米国の柔軟な研究費会計制度とそれを実現してきた仕組みについて ...高橋 宏((独)科学技術振興機構 経営企画部 主監)</p> <p>2. 米国の研究大学における「外部資金支援研究のマネジメント能力」の発展 ...李京柱(東京工業大学統合研究院イノベーション・システム研究センター助教)</p> <p>3. 国際シンポジウム「イノベーション政策と評価」およびG8研究評価WG会合から得られる示唆・・・平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| 第3回 2月7日(木) | <p>1. 科学技術基本計画レビューのレビュー ...近藤 正幸(横浜国立大学大学院 教授)</p> <p>2. 全体討議 ...司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| 第4回 3月26日(水) | <p>1. Using Logic Models in Evaluation of Research and Technology Programs</p> <p>2. The Current Evaluation System for Science, Technology and Engineering Programs at Sandia National Laboratories in the U.S.A ...Gretchen Jordan (Sandia National Laboratories, U.S. Department of Energy)</p> <p>3. 全体討議 ...司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |
| 第5回 3月28日(金) | <p>1. Open partnership in public-private R&D, The Open Technology approach of STW ...Chris Mommers (STW, the Netherlands)</p> <p>2. 全体討議 ...司会:平澤 冷(東京大学名誉教授)</p> |

【20年度】

(敬称略)

| 日程 | プログラム |
|------------------|--|
| 第1回 7月22日(火) | 1. Evaluation and Monitoring of European Research Framework Programmes …Peter Fisch (Directorate General Research A.3, European Commission) 2. 全体討議…司会:平澤 冷(東京大学名誉教授) |
| 第2回 12月19日(金) | 1. 評価現場からの総括－評価の改善状況と課題 (1)CREST における課題評価について…庄司真理子(科学技術振興機構) (2)ERATO プログラム:事前審査プロセスの設計と運用 …森田裕(科学技術振興機構) (3)NEDO プロジェクト評価システム:運用実績と課題 …寺門守(NEDO 技術開発機構) (4)科学技術関連評価現場からの総括:SCOE、経産省大規模プロジェクト、 NITE・OIST…平澤冷(東京大学名誉教授) (5)現場からみた大学評価の現状と課題…畠田敏行(茨城大学) (6)産総研の機関評価:仕組み、効果、課題…中村修(産業技術総合研究所) 2. 全体討論 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授) |
| 第3回 1月27日(火) | 1. 評価研究現場からの総括 (1)相互研修会で取り上げた評価研究事例の総括 …平澤冷(東京大学名誉教授) (2)大学の研究評価制度の進展と新たな課題 …林隆之(大学評価・学位授与機構) (3)文部科学省及び関係諸機関との「研究評価活動に関する意見交換」 からの示唆…伊地知寛博(成城大学) (4)シンクタンクからみた研究開発評価の進展と課題:経済産業省の 研究開発評価を軸として…北田貴義(三菱総合研究所) 2. 全体討論 …司会:平澤 冷(東京大学名誉教授) |

※今年度の予定

・3月13日(金)18時～

Philip Shapira (ジョージア工科大学公共政策大学院 教授 兼 マンチェスター大学ビジネス
 スクール イノベーション研究センター 教授)

「Real Time Technology Assessment on Nanotechnology(仮題)」

・日時未定

Mihail C. Roco (全米科学財団 NSF ナノテクノロジー・シニア・アドバイザー)

「Conversing Technology 関連プログラムの設計について(仮題)」

他、計3回開催予定。